

第156回実践勉強会 実施レポート

共催 キッセイ薬品株式会社 大田区薬剤師会

参加者98名

日時：2023年9月12日(水)19:45～21:15

形態：ZOOM

『透析患者の心疾患について』

社会医療法人財団 城南福祉医療協会 大田病院

透析科 医長 村松 仁美 先生

9月12日 大田区薬剤師会実践勉強会 QandA

Q. 弁の石灰化にはリン管理が大事になってくるとのことでしたがリンはどれくらいの値まで下げるべきか教えてください。

A. リンは低い程良いですが、フレイル・サルコペニアのことを考え、あまり低いことを推奨すると低栄養になってしまう可能性があります。リンは5.5程度であれば十分ではないかと考えます。

Q. 透析患者さんに SGLT2 阻害薬は使用しますか？

A. 透析患者ではあまり SGLT2 阻害薬使用しませんが、保存期で使用することはあります。

Q. 弁の石灰化は定期的に測定して方が良いですか？

A. 測定した方が良いです。少なくとも1年に1回は測定するようにしています。

Q. 石灰化を起こさないために、生活指導等でできることはありますか？

A.一番はリン管理が重要です。特にリンは服薬アドヒアランスが悪い為、患者さんがしっかりとリン吸着薬を飲んでくれることが重要となります。